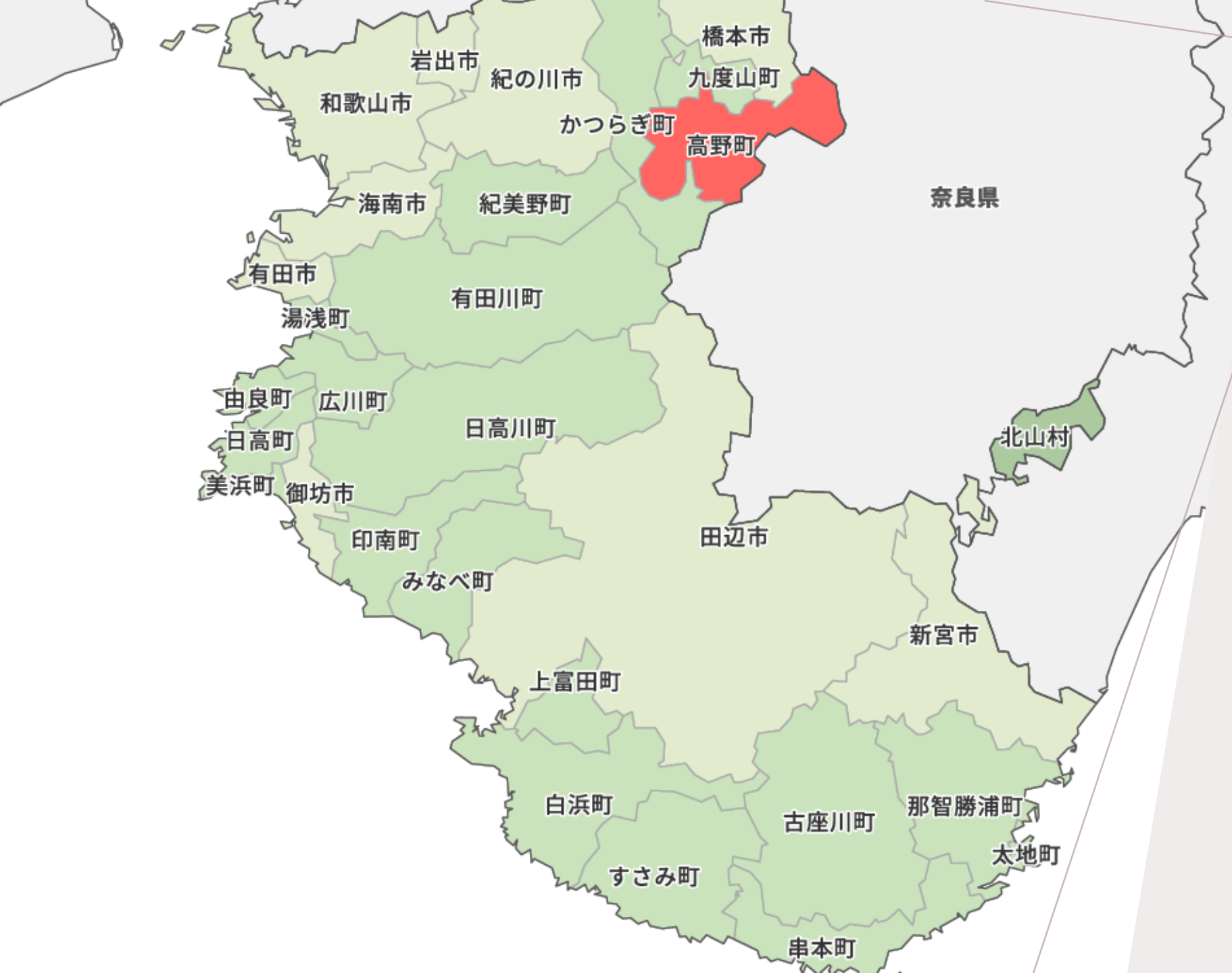
高野町企業版ふるさと納税

学びの交流拠点整備事業

募集寄附金額60,000,000円

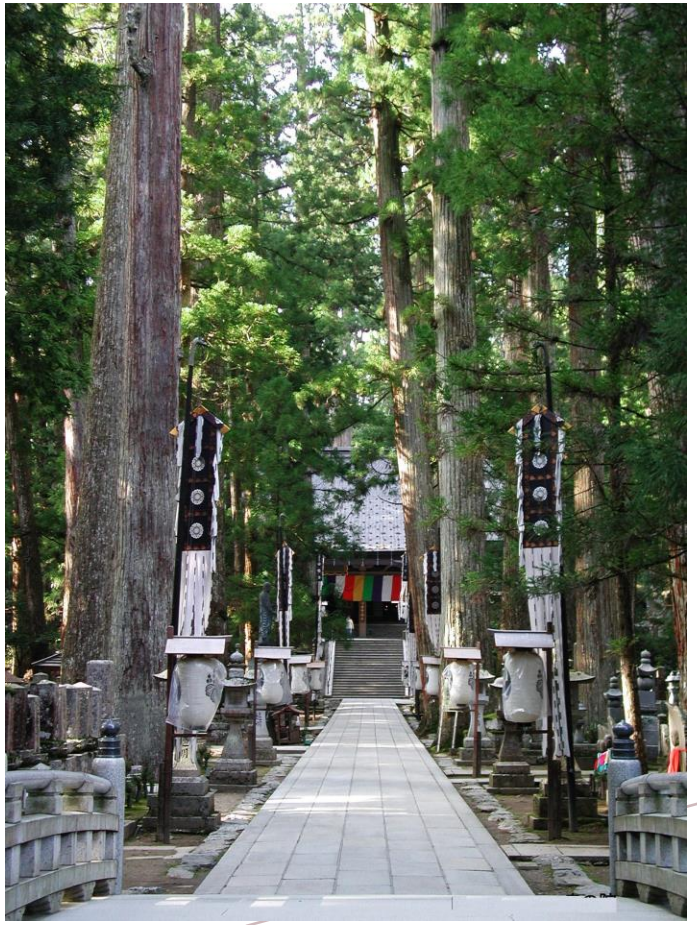
こども園・小学校・中学校・公民館を集約し、子どもから高齢者まであらゆる世代の交流と社会教育の場となる施設として整備する。


橋本市
岩出市
紀の川市
九度山町
和歌山市
かつらぎ町
高野町
海南市
紀美野町
奈良県
有田市
有田川町
湯浅町
由良町
広川町
日高川町
日高町
北山村
美浜町
御坊市
印南町
田辺市
みなべ町
新宮市
上富田町
白浜町
古座川町
那智勝浦町
太地町
すさみ町
串本町

高野町の紹介

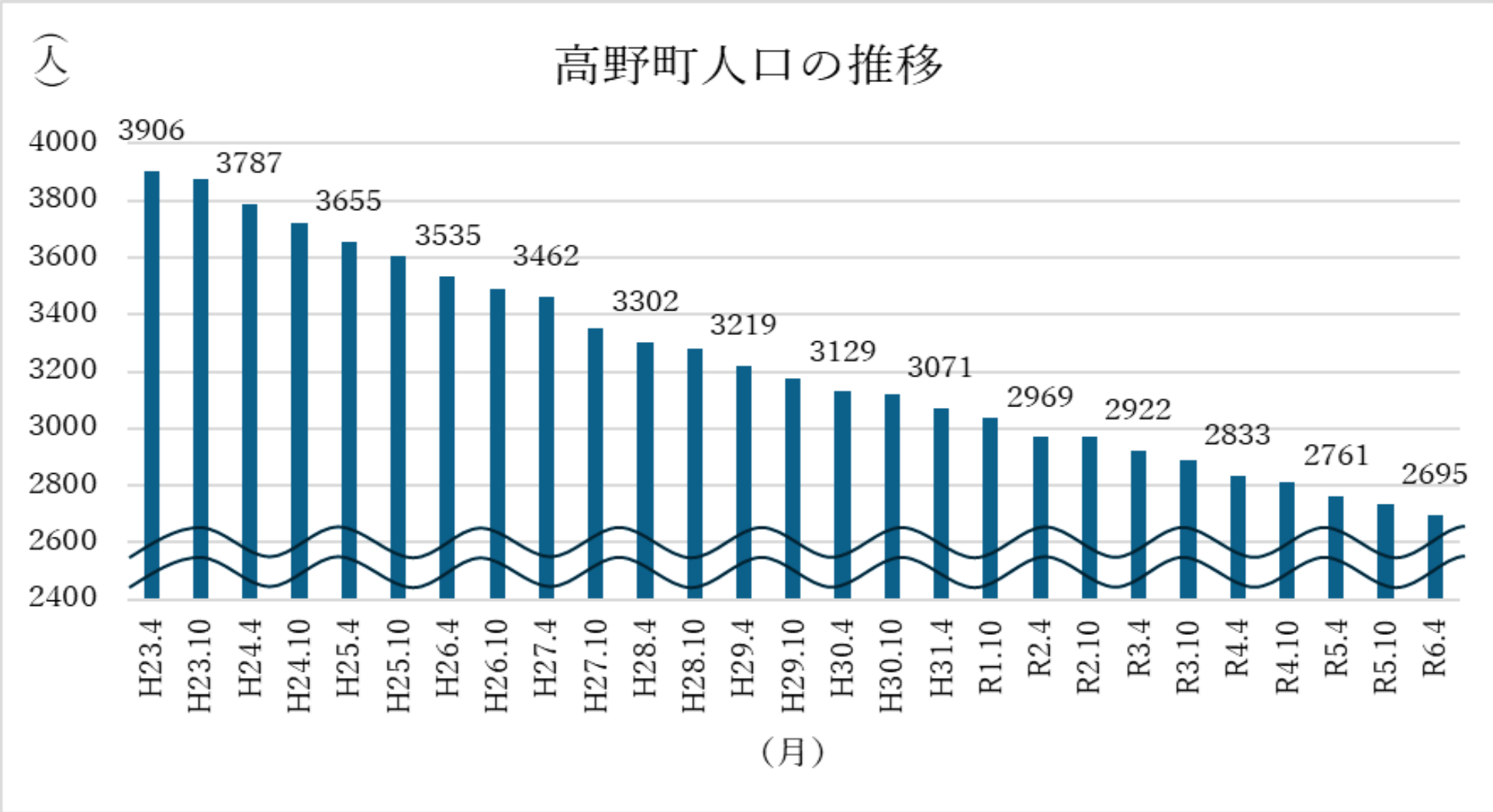
高野町について

紀伊山地の北部に立地。中心に標高800米の世界遺産高野山がある。



高野町の人口

高野町の人口令和6年4月時点で2695人



高野町の長期計画

第4次高野町長期総合計画（平成31年度策定）

- **歴史と文化を守り 交流が育む明るい未来 心のふるさと 高野町**

  本町に住まう住民一人ひとりがまちに誇りを持って生活し、本町出身者や本町を訪れた人、参拝者等が心のふるさととして本町を想い、集うことのできる“ふるさと”であり続けられる高野町を目指す。

高野町地方創生プロジェクト

・第2期 まち・ひと・しごと創生高野町総合戦略

基本目標① 産業の活力創出に取り組むまちづくり

基本目標② 「住んでよし、訪れてよし」のまちをつくる

基本目標③ すべての世代が生き生き暮らせるまちを創る

基本目標④ 安全で安心な生活を実現するまちづくり

学びの交流拠点整備事業は、教育に力を入れるをことで、「基本目標③すべての世代が生き生き暮らせるまちを創る」を中心に実現する。

学びの交流拠点整備事業

世代間の**"交流"**を通して教育をする施設
「**学びの杜**」

「学びの杜」の主要施設

高野町こども園

0歳児から認定された未就学児の預かりを実施。

高野町小学校・中学校

7歳から15歳までの義務教育。

図書館

学校施設内の図書館を平日放課後と土曜日に住民開放。

公民館ほか

住民が利用できる会議室、プール、喫茶などを整備。

学びの杜が目指すこと

①住民が集まれる場所を創る。
②世代間の交流を促す。
③高野町の施設を集約し、住民の利便を高める。

子どもたちは、小学校・中学校の学習と、上の世代の大人たちが培っている地域の伝統・文化・歴史を知ることが出来る。

大人たちは、自身の子どもや親族の他につながりがある子どもがいる安心感や、「学びの杜に行くのが楽しみ」という場所を作り出す。

「今までの学校という概念から飛躍して、地域全体で子どもを育てる施設、地域の人々がふるさとを好きになれる場所を作る。」

高野山こども園

高野山こども園は、先行して竣工。地元の紀州木材を活用した構造で、こども園の頃から地元の産物に親しめる。

最後に

　学びの杜は、住民全体を生かした教育をする場です。人口減少する中、住民が交流できる場はますます大事になってきます。

　住民の交流と教育を通して高野町というふるさとを子どもたちに理解してもらい、次の世代に受け継げるまちを作っていきます。

　学びの交流拠点整備事業「学びの杜」が今の町を担っている住民と未来ある子ども達をつなぐ事業です。

　企業の皆様には、地域の将来に貢献する事業であることをご理解いただければ幸いです。